

春は別れと出会いの季節です。自宅の隣に新築住宅が4軒完成し、引っ越しが始まりました。高齢者の多い町内に、子ども連れのご夫婦や新婚さんなどで、近所が賑わしくなります。新しい出会いにコミュニケーションを大切にしていきたいものです。

■『2017年度災害支援サポーター研修講座』を開催しました！

3月4日(日)に当センター研修室にて、2017年度災害支援サポーター研修講座を開催しました。

学生時代から、2000年東海豪雨や九州・北陸・中部地方で起きた水害や震災等、16ヶ所の被災地でボランティア活動をされた辻大輔氏をお招きし、災害時のボランティア活動の現場について学びました。

なお、参加者やスタッフ、情報保障者を含めて43名が参加しました。

現在、センターと災害支援協定を締結した自治体は9自治体となっています。

これからも、支援体制の整備に取り組んでいきます！



熱心に聞き入る参加者たち（部屋が狭く感じるほどの参加がありました！）

『参加者からの感想の一部を紹介します！』



「ボランティアに行きたい気持ちがあっても、何をどうすればいいのかわからず、何もしないまま過ごしてきました。これからは、今日教えていただいたことを参考に、行動していけたらと思います。」

「本当にたくさんの被災地へ行かれ、活動された様子が分かりました。まず“行動”が大切だと思います。現地に行けなくとも、自分に何ができるか？準備することは何？を考える場づくりを、聞こえない人たちと一緒に続けていきたいと思っています。」



「災害時のボランティアについて」 辻大輔氏（津市立修成小学校教諭）

■手話通訳者全国統一試験、全国統一要約筆記者認定試験 合格発表！

この度、2017年度手話通訳者全国統一試験と全国統一要約筆記者認定試験の合格発表があり、三重から10名（手話通訳3名、要約筆記7名）が合格されました。おめでとうございます！今後のご活躍を期待しています！

【手話通訳者全国統一試験 合格者】

- ① 志内 梨紗（松阪市）
- ② 吉野 仁美（菟野町）
- ③ 有地 崇子（四日市市）

	【三重】	【全 国】
受験者	21名	1,800名
合格者	3名	232名
合格率	14.29%	12.89%

【全国統一要約筆記者認定試験 合格者】

【手書き】

- ①加藤 かおり（桑名市）
- ②近藤 奈緒美（四日市市）

【パソコン】

- ①岡橋 涼子（名張市）
- ②加藤 かおり（桑名市）
- ③近藤 奈緒美（四日市市）
- ④橋本 喜美代（四日市市）
- ⑤安原 峰子（四日市市）

	【三重】	【全 国】	【合 格 率】
受験者	手書き 5名	585名	40% (全国 21%)
	パソコン 14名	483名	
合格者	手書き 2名	123名	36% (全国 35%)
	パソコン 5名	167名	

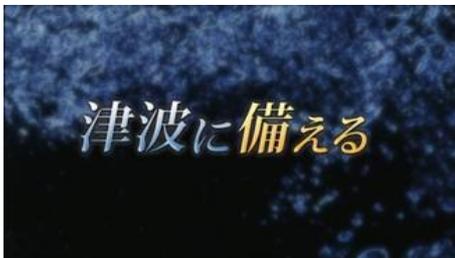
字幕映像ライブラリー NEWS

2万2千人以上が犠牲になった東日本大震災から、今年3月で7年になりました。住居や道路、インフラ等は復旧されつつありますが、人々の暮らしやコミュニティの立て直しは道半ばです。さて、今回は津波の怖さを学び、備える作品の紹介です。

なお、「借りたいけど、なかなかセンターに行くヒマがない～」とお嘆きのあなた、大丈夫です。郵送で貸出や返却ができるんです。詳しくは当センターホームページで！



■字幕映像ライブラリー 今回のイチオシ作品 はこれです！ 『津波に備える』『津波からにげる』



『津波に備える』本編約 18分



『津波からにげる』本編約 17分

気象庁が作成した津波防災啓発の映像作品を紹介します。

●「津波に備える」

東日本大震災を踏まえ、津波から命を守るために備えておきたい津波の知識や避難のポイントを、実際の映像やCG、インタビュー等により解説したビデオです。

また、資料映像も収録しており、災害発生時などに避難を妨げる「人が陥りやすい心のワナ」は必見です。

●「津波からにげる」

東日本大震災を踏まえて、津波から自ら判断して避難することの大切さをアニメーションを使用し、子供にも分かりやすく解説したビデオです。

本編映像の他、津波の実験や避難訓練の様子等の資料映像も収録しています。

特に、「津波からにげる」はアニメーションやインタビュー、クイズで構成され、分かりやすい内容となっています。

■三重県立図書館が『コミュニケーション支援ボード』を作成、設置しています！

三重県立図書館では、障がいのある方や外国人の方などが図書館を利用する上で、コミュニケーションのバリアをなくしていくことの一助になるよう、「コミュニケーション支援ボード」を作成しました。

「借りたい」「カードを作りたい」「困っています」など、主に図書館の利用時の場面でのやりとりを、ボードにあるイラストや簡単な単語を指で指し示すことで、聞こえない人と聞こえる人の双方がコミュニケーションを取ることができます。

なお、このコミュニケーション支援ボード作成にあたり、当センターからもアドバイスをを行いました。

三重県立図書館をご利用する機会がありましたら、ぜひご利用ください。

日本語		英語 English	
借りたい I want to borrow a book	貸したい I want to lend a book	手紙したい I want to borrow a letter/postcard	もう一冊借りたい I want to borrow another book
カードを作りたい I want to make a library card	カードを返した I lost a library card	図書館のカードを作りたい I want to make a library card	図書館のカードを返した I lost a library card
探したい I am looking for	マイク/フィルム Microphone/Film	インターネット/iPad Internet/iPad	データベース Database
使いたい I want to use	読んでいる時間 Reading time	休みの日 Holiday	返す場所 Return place
知りたい I want to know	公共交通 Public transport	バスの時間 Bus time	タクシーの電話番号 Taxi phone number
緊急 Emergency	困っています I am having trouble with something	集合場所 Meeting place	一緒に来て下さい Please come with me
			トイレ Toilet
			落とし物 Lost item

窓口でのやり取りだけではなく、緊急時や探したいもの、知りたいもの、使いたいものなどを、イラストや簡単な日本語文（裏面）を指し示すことで、お互いがコミュニケーションをとれます！